

新潟市暮らしの点検・評価アドバイザー会議におけるご意見への対応等

事業名：地域と学校ドリームプロジェクト支援事業

No.	ご意見	対応等
1	この事業を活用していない学校があるようだが、応募がないところには働きかけをするなど、ぜひ全校が活用できるような仕組みを考えてほしい。	当事業は、平成 24 年度から開始され平成 27 年度まで 30 校を支援してきました。平成 28 年度から認定校を 45 校にし、認定の機会を増やしました。過去に認定、申し込みのない学校については、状況の確認及び働きかけや、活用の支援等を行っていきます。
2	コーディネーターの研修、コーディネーター間の交流や情報交換はとても大事だと思うのでぜひ積極的な取組をお願いしたい。	地域教育コーディネーター（以下ＣＯ）の研修については、平成 28 年度はＣＯ全員の研修会を年 2 回、各区毎で年 2 回、新任のＣＯを対象に年 2 回実施しています。また、地域と学校ウェルカム参観日実施校を他校のＣＯが訪問し参観し合うなどの情報交換、交流を行っています。今後もＣＯの一層の資質向上、情報交換の機会を充実するよう検討していきます。
3	地域と学校の融合ということなので、地域から提案をしてもらえるような仕組みと広報活動などに取り組んでほしい。	各校区に地域や学校の実態に即した学・社・民の融合による教育の推進を担う地域団体、学校、社会教育施設の代表等で構成するパートナーシップ事業推進会議が設置されています。そこでは事業の推進、評価、啓発や情報発信を行っています。各校区での推進会議が充実し、地域の想いや願いを学校と共有し、地域と共に歩む学校づくりが一層推進するよう、広報や啓発に今後も取り組んでいきます。

■その他参考意見

- ・地域の内外の人への、ドリームプロジェクトの発表の場として行う公開するウェルカム参観日は保護者の方の評判がいい。